

環境ビジョン「Pigeon Green Action Plan」策定 ～明日生まれる赤ちゃんの未来にも豊かな地球を残す～

ピジョン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：北澤 憲政）は明日生まれる赤ちゃんの未来にも豊かな地球を残すため「Pigeon Green Action Plan」を策定しました。「Pigeon Green Action Plan」では、ピジョングループが事業活動を行ううえで特に関連性が高い気候変動問題、プラスチック問題、生物多様性毀損の解決にフォーカスし、「脱炭素社会」、「循環型社会」そして「自然共生社会」の実現を目指した中長期的な目標を設定することで、環境負荷軽減に取り組みます。

Pigeon Green Action Plan

明日生まれる赤ちゃんの未来にも豊かな地球を残す

脱炭素社会の実現

ピジョングループは、Scope1&2 温室効果ガス排出量ネットゼロを目指します。当グループの Scope3 温室効果ガス排出量は 2021 年実績から算定を開始しており、今後は SBT 認定基準に準拠した削減目標を設定し、取り組みを推進します。

<達成目標>

- 2050 年 Scope1&2 GHG 排出量ネットゼロ
- 2030 年 Scope1&2 GHG 排出量 50%削減（2018 年度比総量目標）
- Scope3 GHG 排出量削減（SBT 認定基準に準拠した目標設定）

循環型社会の実現

ピジョングループは、商品を作って終わりにせず、持続可能な社会を実現するため、商品パッケージの素材および設計を見直し、循環型ものづくりを推進します。

<達成目標>

- 2030 年 植物由来または再生素材を使用したパッケージ 50%（重量比）
- 2030 年 リユース／リサイクル／コンポスト可能なパッケージ 100%

自然共生社会の実現

ピジョングループは、適切に管理された森林からの木材を原材料とした森林認証紙および再生紙の利用と、当グループが生産しているスキンケア／洗たく／洗浄消毒商品において RSPO 認証パーム油の使用を推進します。

<達成目標>

- 2030 年 パッケージにおける持続可能な紙の使用率 100%
- 2030 年 自社生産のスキンケア／洗たく／洗浄消毒商品における RSPO 認証パーム油の使用率 100%（B&C 方式を含む）

※B&C（ブックアンドクレーム）方式：RSPO（Roundtable on Sustainable Palm Oil: 持続可能なパーム油のための円卓会議）により認証された生産者が認証パーム（核）油の生産量に基づいて発行した認証クレジットを最終利用者が購入することで、認証された持続可能なパーム（核）油の生産を支持する仕組み。当社は 2020 年 12 月に RSPO に正会員として加盟しています。

